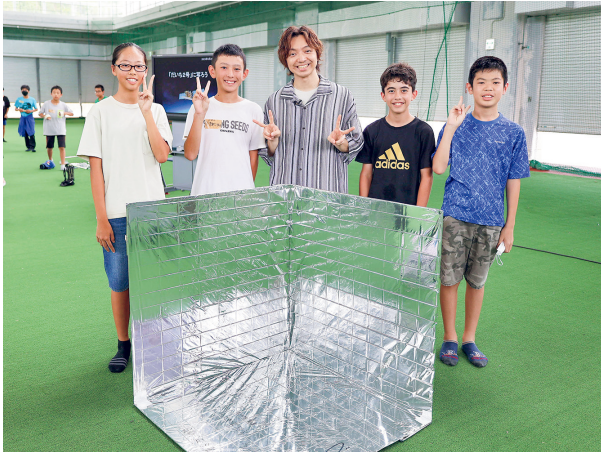




## 宇宙から撮影するなんて、すごいですね！

昨年9月、JAXAの地球観測衛星「だいち」シリーズ衛星応援アンバサダー、アーティスト・三浦大知さんが出身地である沖縄に訪問し、村内小学校6年生（現・うんな中1年生）と、地上に「だ・い・ち」という大きな文字を構成し、宇宙から地球を観測している「だいち2号」で撮影する企画「だいち2号に写ろう！」を実施しました。

この様子は、JAXA公式YouTubeチャンネル「JAXA Channel」にて公開されています。



撮影に必要なコーナーリフレクター（反射鏡）を作成



「だいち2号」が観測した写真

撮影の後は、特別に三浦さんへの質問タイムが設けられたのち、サプライズで「だいち」シリーズ衛星イメージソング「ALOS」をアカペラで披露していただきました。子どもたちからどよめきが始まる中、三浦さんが1コーラスを熱唱。「今日はありがとうございました」と笑顔で歌い終わると、思わず聴き入っていた子どもたちからは大きな拍手が起こりました。

子どもたちは「秒速7kmという想像できないような速さで通過しているのに、こんなにきれいに写っている。『だいち2号』が、すごいからなんだと気づかされた」「三浦大知さんと一緒にリフレクターを作成できてとても楽しかった。歌唱を生で聴けて、凄い迫力があつた。特別な経験ができてとても嬉しい」と、たくさんの感想をいただきました。

今回公開された動画は、こちらから視聴できます。



## 登下校時の放送を子どもたちの声で

恩納村では、防災無線を使い、小中学生の登下校時間に合わせて放送をしています。今年度も2名の児童生徒が収録を行いました。

今後も児童生徒の安心安全のために地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

**登校放送** 當山 にこ（仲泊小6年） **下校放送** 小林 誠（うんな中3年）

